

松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

 広報

まつざき

2019
(平成31年)

1
No.656

迎春

高通山からの富士山



新年あけましておめでとーございませす



松崎町長
長嶋 精一

平成31年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日本経済の景気回復局面が戦後最長を更新する今年1月が、昨年後半からの米中貿易摩擦等を要因として、達成が微妙な段階であるとされております。

翻って松崎町はたくさんの問題点を抱えておりますが、ないものねだりはやめて、先人から守っていただいた素晴らしい資産(ヒト・モノ)を活かしながら町民が誇れる「町民満足度の高い町」を目指していきます。

私が町長就任後掲げております①農林水産観光業の一体推進、②災害に強い町づくり、③医療福祉の充実という3本柱を軸に、愚直に推進してまいりますので、皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



町議会議長
土屋 清武

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨今の日本経済は、未曾有の景気回復が続いているといわれておりますが、地方ではその兆候がなかなか感じられません。また、本年10月からは消費税率の引き上げも予定され、景気回復の後退も心配されるところでございます。

このような中、町民の意見を町政に反映させ、活気あるまちづくりを推進するためには、議会が担う役割も非常に重要となっております。町議会といたしましては、地域産業の発展のために努力し、活気ある住みよいまちづくりを目指していく所存であります。

本年も変わらぬご支援をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。



消防団長
山田 宗太郎

平成31年の輝かしい新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

皆さま方には平素より防火防災への深いご理解と、消防団に対する格別のご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、町内では8件の火災が発生しました。また、自然災害においては、多くの台風通過に伴い、床下浸水や土砂災害が発生し、災害が多い1年でありました。

松崎町消防団では、今後も消防使命の遂行のため、消防防災体制の充実を図るとともに、知識・技術の向上に一層の努力をしております。

住民の皆さまにおかれましても、自主防災組織を中心として防火防災対策に努めていただきますようお願い申し上げます。皆さまのご多幸と無災害を祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

いのしし年 生まれの

年男さん・年女さんに

今年の抱負 を聞きました



さくら
田中 沙宮良さん

平成19年生まれ
(船田)

最 上級生になるので、下級生のお手本になれるように頑張りたいです。



しょうへい
石田 祥平さん

平成7年生まれ
(大澤)

去 年から病院を変えたので、地域貢献できるように頑張っていきたいです。少しでも皆さまの役に立つよう頑張ります。



はやと
佐藤 隼人さん

昭和58年生まれ
(八木山)

“泥 くさく、熱く、根気強く、そしておもしろく”をモットーに、今年も地元松崎小学校の子どもたちと全力で関わっていきたいです。あとは、すごい魚を釣りたいですね(笑)



まこと
齋藤 誠さん

昭和46年生まれ
(江奈2)

50 歳を手前に、健康が心配される年になりました。

今年1年をかけて、新たな健康づくりにチャレンジしたいです。



ゆみこ
白井 由美子さん

昭和34年生まれ
(東区)

還 暦を迎えます。人への思いやり、感謝を忘れず、健康に気を付け、充実した日々を送りたいと思います。新元号の記念の年に、新しいことにチャレンジしたいです。



あきふみ
平野 昭文さん

昭和22年生まれ
(櫻田)

2 019年は、新しい年号になる年です。

私も心機一転して、健康に留意し、今やっていることをなお一層傾注していきたいです。

第19回 静岡県市町対抗駅伝競走大会 松崎町チーム結果発表



県内35市町、38チームが参加しタスキをつなぐ、第19回静岡県市町対抗駅伝競走大会が、12月1日、静岡市を舞台に開催されました。

松崎町チームは、6月25日に決起大会を開催して以降、約半年間にわたりチーム練習を続け、大会に臨みました。

大会当日は、晴天に恵まれ、12人の代表選手全員が、チームのために自分のベストを尽くしましたが、目標であった町の部入賞、ふるさと賞受賞には及ばず、町の部第8位でのゴールとなりました。

また、駅伝大会終了後に行われた小学生の1500m走では、男女各1人の選手が、駅伝選手に引けをとらない見事な走りを見せてくれました。

大会当日までご尽力いただきました監督・コーチの皆さまをはじめ、あたたかいご声援をくださいました町民の皆さまに厚くお礼申し上げます。

松崎町チーム 大会記録



松崎町チーム集合写真

区間	氏名	距離	記録	区間順位(町の部)	チーム順位(町の部)
第1区 中学生・高校生(女子)	矢野優歌	3.673km	13分09秒	6位	6位
第2区 小学生男子	飯野太陽	1.903km	6分32秒	7位	8位
第3区 小学生女子	稲葉友香	1.715km	6分39秒	12位	8位
第4区 中学生・高校生(女子)	矢野瑞葵	3.549km	13分35秒	8位	10位
第5区 高校生男子	深澤 颯	6.336km	21分40秒	9位	10位
第6区 40歳以上	武田拓郎	4.430km	16分02秒	10位	10位
第7区 中学生男子	奥村海大	3.564km	12分22秒	11位	10位
第8区 中学生女子	北島杏結	3.020km	12分21秒	8位	9位
第9区 小学生(男女不問)	鈴木敬明	1.619km	5分55秒	10位	9位
第10区 一般女子	高見育美	3.051km	10分49秒	5位	7位
第11区 中学生・高校生(男子)	山本峻矢	4.310km	15分28秒	11位	8位
第12区 一般男子	石田達也	5.025km	16分32秒	10位	8位
総合記録		42.195km	2時間31分04秒		8位

【問合せ】
教育委員会(42)3971

(写真協力)
川根本町、吉田町、藤枝市、
牧之原市、御前崎市、
富士市、菊川市(順不同)

種目	区分	氏名	記録	順位(各組)	大会当日、小学生を対象に草薙総合運動場陸上競技場で行われた1500m走の結果です。
小学生 1500m	男子	菊池 莉	5分40秒40	17位	
	女子	齋藤百花	5分48秒60	16位	



▲選手ブリーフィングの様子



▲宝蔵院で水を受け取る参加者



▲仁科峠を走る参加者



▲男子総合優勝した伊藤さんのゴールの瞬間



伊豆トレイルジャーニー 2018 開催

12月8日、開会式・ブリーフィング、選手受付が環境改善センターで行われ、多くの参加者で町はにぎわいました。また、17カ国・地域より、約40人の外国選手からエントリーがありました。町内の宿泊施設には、約950人もの選手、その同伴者が宿泊し、翌日の大会を迎えました。12月9日午前6時、松崎新港を1581人の選手がスタートし、ゴールの修善寺総合会館を目指しました。制限時間内完走者は、1342人（完走率84.9%）でした。

皆さまのご理解ご協力を賜り、大きな事故もなく無事に大会を終えることができたことを、関係者一同、心よりお礼申し上げます。

大会結果（71・7キロ）	
○男子総合	
1位	伊藤康（静岡県）
2位	松原克博（岡山県）
3位	Ferriere Pierre-Andre（フランス）
7時間3分22秒	
○女子総合	
1位	大石由美子（静岡県）
2位	浅原かおり（静岡県）
3位	田中真紀（東京都）
8時間29分4秒（敬称略）	
○出走者	
男性	1353人、女性228人
合計	1581人
○制限時間内完走者	
男性	1171人、女性171人
合計	1342人

地域の自然や文化、歴史を感じる事ができるアウトドアスポーツとして、世界的に人気が高まっているトレイルランニングですが、山中を走るといふこともあり、自然にかかる負荷に対する懸念の声もあります。

伊豆トレイルジャーニーは、自然環境に配慮した持続可能な大会運営を行うため、事前事後の徹底したフォローを行っています。

走行に対して脆弱な場所を避けるようなコース設定、1年を通じたコース周辺のゴミ拾い、土のうを設置することによる歩道の保全等、環境への負荷を極力減らす活動を行っています。

これからも持続して伊豆トレイルジャーニーを行っていくために、地域の人々、文化、自然環境と共生できるような努力をしていきます。

【問合せ】
伊豆トレイルランニングレース実行委員会事務局
0558(99)9118

窓口税務課からのお知らせ



家屋を取り壊したときは
届け出をしてください

住宅や倉庫等の家屋の全部または一部を取り壊したときは、届け出が必要です。

固定資産税は、毎年1月1日現在の状況で課税されます。そのため、家屋を取り壊した翌年度から課税されなくなります。

登記してある家屋を取り壊した場合、法務局で家屋の滅失登記の届け出をしてください。滅失登記が完了すると法務局から役場へ通知されますので、役場への届け出は必要ありません。なお、滅失登記の届け出が12月末日までに間に合わなかった場合、または登記していない家屋を取り壊した場合は、窓口税務課にて滅失の届け出をしてください。人が居住している家屋が建っている土地(住宅用地)

は、「住宅用地に対する課税標準の特例」が適用され固定資産税が減額されています。そのため、住宅を取り壊すと、その特例の適用から外れることとなります。

償却資産の申告について

個人や法人で事業を行っている方が、その事業のために用いている構築物、機械および装置、船舶、工具・器具および備品等の有形固定資産を「償却資産」といい、土地や家屋と同じように固定資産税が課税されます。これら事業用資産をお持ちの方は、資産の多少にかかわらず、毎年1月1日現在の所有状況を償却資産の所在する市町村長に申告していただくことになります。

対象の方については、12月中旬に申告書を送付しておりますので、必要事項を

記入のうえ提出してください。

※新しく事業を開始した場合等、申告書が送付されていない事業主の方は、窓口税務課までご連絡ください。必要書類をお送りします。

【申告期限】

平成31年1月31日(木)

配偶者控除・配偶者特別控除 が変わります

働きたい人が就業調整を意識しなくて済むように、配偶者特別控除を適用できる配偶者の所得限度額が引き上げられました。

配偶者控除および配偶者特別控除の控除額が改正されたほか、納税義務者の合計所得に応じて控除額が遞減する仕組みとなります。

【問合せ】

窓口税務課(42)3968

◇所得税の配偶者控除・配偶者特別控除〈BがAの控除対象配偶者の場合〉

	Bの給与収入	Aの合計所得金額		
		900万円以下	900万円超950万円以下	950万円超1,000万円以下
配偶者控除額	103万円以下	38万円	26万円	13万円
配偶者特別控除額	103万円超150万円以下	38万円	26万円	13万円
	150万円超155万円以下	36万円	24万円	12万円
	155万円超160万円以下	31万円	21万円	11万円
	160万円超166.8万円未満	26万円	18万円	9万円
	166.8万円以上175.2万円未満	21万円	14万円	7万円
	175.2万円以上183.2万円未満	16万円	11万円	6万円
	183.2万円以上190.4万円未満	11万円	8万円	4万円
	190.4万円以上197.2万円未満	6万円	4万円	2万円
	197.2万円以上201.6万円未満	3万円	2万円	1万円
	201.6万円以上	0円	0円	0円

災害協定の締結

11月16日、町は静岡県弁護士会と災害時の被災者支援活動に関する協定を結びました。

被災した住民の方に向け、法律的な相談や支援制度等の相談窓口となっていただけでなくものです。

また、困ったときの相談窓口等をまとめた「災害時Q&A集(県弁護士会「ユース」)の松崎町版を作成し、全戸配布する予定です。

災害時に役立つ予備知識を身に付け、「減災」に努めましょう。



▲協定書に調印する
静岡県弁護士会の大多和会長(左)

【問合せ】

総務課(42) 3963

健幸ウォーキング事業

〜松崎町を絶えず人が歩いている町へ〜

町民の健康増進と町の医療費や介護費の削減を目的に実施している「健幸ウォーキング事業」について紹介いたします。参加者は随時募集していますので、まずはお問い合わせください。

健幸教室

毎週2回、水曜日と日曜日を基本に、専門指導者によるウォーキング指導、ストレッチ、筋トレ等が行われます。天気の良い日は、みんなで外に歩き出たりもします。

歩数の管理

参加者には、配布される専用の歩数計を毎日身につけていただきます。年齢、日々の歩数等に応じた目標歩数が設定され、自分が健康になるためにどれだけ歩く必要があるのかを把握し、目標に向かって歩くことを心掛けてもらいます。

体力測定

事業に参加する前後で、どのくらい体力がついたかを実感していただくため、握力や上体起こし、長座体前屈等の体力測定を行います。

健幸アンバサダー・コンシエールジュの養成

健幸アンバサダーは、健幸に関する情報を多くの住民に伝え、拡散する役割を担っています。今年度は、約30の方が受講し、健幸アンバサダーに認定されました。町内には、合計約80の方が認定されています。



▲健幸アンバサダー養成講座

また、健幸コンシエールジュは、住民に対し、健康状態やニーズに応じて最適な運動プログラムを紹介する人材であり、今年度は10の方に受講していただきました。

松崎マチュアくらぶの紹介

マチュアくらぶは、健幸教室に参加いただいている方の有志グループであり、10月にはハロウィンパレードを実施する等、さまざまな取り組みで教室を盛り上げていただいています。今後もいろいろなことを企画されているようです。



▲ハロウィンパレード集合写真

【問合せ】

企画観光課(42) 3964

20歳からは国民年金

20歳になる方で、厚生年金等に加入していない方には、誕生日以降に日本年金機構から加入手続きに関する通知が届きますので、同封されている届出書を役場または年金事務所へ提出してください。

国民年金等に加入されると、基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、その番号で加入記録や納付状況が管理されます。年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、保険料の支払いを猶予または免除する制度がありますので、お問い合わせください。

【問合せ】

三島年金事務所
055(973) 1166
健康福祉課(42) 3966

ジオパーク通信

「貴重な自然、環境資源を次世代に 郷土に誇りを」



ユネスコは「持続可能」を大事にすると言いましたが、どういうことですか？

私たちは、石油や鉱物等、地球からの贈りものを使って生活しています。それらを使い果たしてしまった場合、子どもや孫等、次の世代の生活が大変になることが予想されます。次の世代の人たちが困らないように、私たちの生活も成り立つように、地球からの贈りものを管理しながら使っていくことが「持続可能」という意味です。伊豆半島においても、自然や文化を守りながら、次の世代に引き継いでいく地域づくりが期待されています。

私たちは何をしたら良いですか？



▲美しい景観が保たれている石部棚田

次の世代の人たちが安心して暮らせるように、国連もジオパークも「持続可能な開発目標」の達成に取り組んでいます。日常生活でも、できることはたくさんあります。道に落ちていたゴミを拾ってリサイクルする、地産地消、車に乗るときはアイドリングストップを心掛ける等も持続可能な開発につながります。何ができるかを自分で考え、行動していくことが大切です。

石部棚田では、地元住民やオーナーの方たちによって、美しい景観が保たれています。

ジオサイトには、火山灰が積もったきれいな模様、硬そうな真っ黒な岩もありますが、なぜでしょうか？

伊豆半島南部は、海底火山の地層がむき出しになっているところが多くあります。その一方、中部は伊豆半島が本州に衝突した後には噴火した天城山、だるま山、大室山等の陸上火山、北部では、富士山や箱根火山の噴出物に覆われています。三島市の楽寿園では、富士山から流れ出た三島溶岩を観察できます。

硬い柱のような岩は柱状節理といい、これも火山のマグマが冷えて固まってで

きたものです。硬くて浸食されにくいので、周りが削られてもそり立っ形が残ります。下田市の爪木崎や河津町の河津七滝が柱状節理では有名です。火山を抜きにして、伊豆半島を語ることはできません。



▲河津七滝釜滝 (河津町)

そういった話を聞くと、普段見慣れている景色も違って見えますね

自分たちの生まれ育った場所が、どのようにしてできたかを知ることがとても大切なことです。世界に認められた貴重な場所だということに誇りに思い、次世

代の人たちに引き継いでいきましょう。

【問合せ】
伊豆半島ジオパーク推進協議会
0558 (72) 0520

1月10日は
「110番の日」です

110番は、事件、事故等の緊急時のためのものです。緊急性のない相談や照会等は、最寄りの警察署や交番、または#9110にお問い合わせください。



【問合せ】
下田警察署(27)0110

地域おこし協力隊活動紹介

木工による仕事づくり

木工を通して技術指導・作り手の育成を目標に活動している古屋一成および山賀健司です。伊豆学研究会、松崎町役場、松崎町の仲間の協力を得て、松崎工房を開設してから1年8カ月が経過しました。

現在、プロの木工職人を目指す「木工塾」生徒5人、週1回自分のペースで受講できる「趣味の木工」生徒5〜7人が日々、木工の訓練をしています。プロを目指す木工塾生5人は、1年間のカリキュラムに沿った形で課題を行っています。現在は訓練も1年経過し、与えられた図面から製品を皆が自分の力で作れるようになってきています。今後は各自が仕事をつくり、製品を販売していくことが大きな課題となると思います。



▲松崎工房「木工塾」の様子

松崎工房内での木工技術指導以外の活動としては、昨年度10月より、静岡県「技術を磨く実学の星」の育成事業として、静岡県立伊豆総合高等学校(伊豆市)からの依頼を受けて、週1回、建築科2年生の生徒に木工の技術指導をしています。また、静岡県立熱海高等学校でも伊豆の木材を使ったワークショップの授業を行いました。

9月には、森のクラフトフェスティバル(伊東市)に松崎工房として出展し、生徒の作品展示販売とワークショップを実施しました。

10月には伊豆番匠公募展に生徒・講師の作品を応募し、出展させていただきました。そのほか、実践型の活動として、「湘南リトルツリー」(平塚市)の家具製作を岐阜県高山市から職人仲間を3人招き、製作の過程を細かく生徒に教えながら授業を行いました。

最近では伊豆トレイルジャーニー公式グッズの製作のお手伝をする等、木工に関してのさまざまな問い合わせ、ご相談をいただいています。

今年度、松崎工房は新しい生徒3人を迎え、現塾生と合わせて15人となります。計画しています。今後、松崎工房が独自の運営をするための活動も重要な案件であり、各方面に働きかけをしていこうと考えています。

引き続き、生徒も随時募集していますので、木工に興味がある方はぜひお気軽にお声掛けください。

棚田の活動

こんにちは。棚田を担当している高橋匡史です。

今年の2月から活動を始め、もう少しで1年がとうとしています。最初の作業は、田おこしと茅を刈つてまとめる作業をしました。3月は畦切りを行いました。

場所によってはうまく切れず、久しぶりのクワを使つた作業に苦戦しました。4月は代掻きを行いました。水の量が少なかつたため、なかなか田んぼに水が回らず時間がかかりました。その後に行う畦塗りは、技術が必要で、保存会の方のやり方を見て学び覚えしました。

5月の田植えでは、たくさんのオーナーさんやトラスト会員さんと田植えをして感動しました。夏の間は水の見回りで、穴を塞いだり草取りを行いました。今年の夏はとても暑く、なかなか仕事が進みませんでした。そして、10月には稲刈りを行いました。台風の影響で

穂は少し落ちてしまいました。が、黄金色になった稲をオーナーさんたちと刈り終えたときは感動しました。その後、米を干し、脱穀して出荷し、棚田での1年が終わりです。今思うとあつという間の1年でした。



▲聖和保育園に新米を届ける高橋隊員

この1年で思ったことは昔の人は四季を感じ、自然とうまく付き合っていること。活してきたのだということ。これは、都会で生活していたら感じられないことです。また来年も自然を感じながら、作業をしたいと思えます。

【問合せ】

企画観光課(42)3964

My Town Topics ～まちのできごと～



安曇地区親善訪問団来町

11月17日～18日、地域交流を続けている松本市安曇地区の訪問団15人が来町し、観光施設の見学、ジオサイトクルーズ、みかん狩り等を体験しました。



第8回自然薯品評会

11月28日、自然薯の栽培技術や品質の向上等を目的に開催されました。出品された30点を審査し、金賞には田口宏樹さん（八木山）が選ばれました。



将来・進路を考えるワークショップ

11月29日、静岡大学地域創造学環の学生が、将来や進路を考えてもらうことを目的に、松崎中学校3年生と将来の夢等について意見交換を行いました。



中村女性会作品展

12月2日、中村女性会は今年度末で解散することとなり、今までの活動の集大成として、まくらめ編やクラフトバック等の「作品展」が開催されました。

昨年12月1日に本大会が開催され、結果は一年同様8位となりました。しかし結果は同じであっても、内容は全く異なるというところはよくあることでもあります。ずっとご指導いただいた先生によると、今年は昨年の成績は越えられないと本心を明かしてくれました。逆にそれは、今年の選手に對する最高の褒め言葉と云えると思います。私は半年前6月の決起大会と11月の出陣式にて、かつて高校野球で一世を風靡した四国徳島、池田高校の蔦監督の言葉を紹介しました。それは「鍛錬千日の行、勝負一瞬の行」であります。鍛錬（練習）は千日にも及び長く、つらい、しかしそのような練習を重ねても勝負は運、不運、コンディション等が絡み、残酷にも一瞬で決まってしまう。蔦監督の言いたかったことは、勝ち負け

町長室からこんにちは ⑬

けも大切だが、長い鍛錬に耐えてきたということ自体に価値があるんだということだと思おうわけです。彼・彼女らの将来は間違いなく明るい。しかし、全て順風満帆にいくわけではない。時とともあるかもしれない。私はそこで、過去厳しい鍛錬に耐えてきたことを思い出してもらいたいのです。それがきつと支えになり、苦しみを乗り越えられるのではないかとと思うわけでありませう。彼・彼女らの今後の人生に、強く温かいエールを送りたいと思います。そして半年間にわたりご指導をいただいた監督・先生・コーチ、関係各位の皆様、仕事を抱えながら常に駆けつけてくださった方々に、深くお礼を申し上げます。

松崎町長
長嶋 精一

第19回しずおか市町対抗駅伝のこと

昨年12月1日に本大会が開催され、結果は一年同様8位となりました。しかし結果は同じであっても、内容は全く異なるというところはよくあることでもあります。ずっとご指導いただいた先生によると、今年は昨年の成績は越えられないと本心を明かしてくれました。逆にそれは、今年の選手に對する最高の褒め言葉と云えると思います。私は半年前6月の決起大会と11月の出陣式にて、かつて高校野球で一世を風靡した四国徳島、池田高校の蔦監督の言葉を紹介しました。それは「鍛錬千日の行、勝負一瞬の行」であります。鍛錬（練習）は千日にも及び長く、つらい、しかしそのような練習を重ねても勝負は運、不運、コンディション等が絡み、残酷にも一瞬で決まってしまう。蔦監督の言いたかったことは、勝ち負け

人との出会いが一番の宝物

関 やよいさん(東区)

キラリ、輝き人 No.48



▲関さんが制作した色鮮やかな着物を着るパービー人形

関さんは、着物の古布を人形用の着物にリメイクし、世界中で人気のパービー人形にさせて「であい村蔵ら」で展示しています。小物やタペストリー、本物そっくりのお寿司等も制作し、訪れる方たちの注目を集めています。



裁縫を始めたきっかけを尋ねると、「親から手に職をと言われ、知人から紹介された住み込みの和裁学校で5年ほど学びました。和裁専門・着物一筋に仕事をし、コンクールに出場したこともあり、着物以外の物を始めたのは、15年ほど前、当時ブームだったつるし雛を孫のために作ったのがきっかけです」とのことです。

パービー人形の着作りを始めたのは、「干支がウサギだったときに、ウサギに着物を着せてみようと考え、人形用の着物を作りました。それが地域振興に和の人形の活用を提案している賀茂保健所長の本間さんの目に留まり、パービー人形の着作り

Profile

せき やよいさん
西伊豆町出身、結婚を機に松崎町へ。裁縫を始め、約45年になります。
子どもの頃からバレーボールを続け、ママさんバレーで県大会へも出場しました。

につながりました。自分より裁縫が上手な方はたくさんいますが、青森千枝美さんや本間さんといった方たちとの出会いによって、自分が持つ和裁の技術を生かし、多くの方に作品を見ていただく機会に恵まれていきます。こうした人との出会いが一番の宝物で、自分は本当に幸運だと思っています」。

今後について、「自分の作品が人に喜ばれることを、とてもうれしく感じています。今はパービー人形用の着物を主に作っていますが、持っている布等を生かして、人が見てすごいでしょ、と思うものを作っていきたいです」と話してくれました。

地域交流通信

松本市安曇地区から

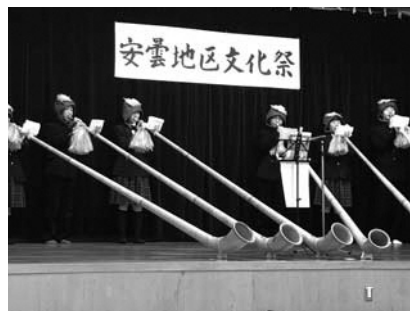
安曇地区文化祭

秋晴れの稲核ダムの水面に紅葉が美しく映える11月4日、第36回安曇地区文化祭が開催されました。いかに多くの方に来ていただき、楽しんでいただけたか?その答えを探しながら、安曇地区文化祭実行委員一同、会議を重ねてきました。

新しい試みとして、地元在住の方に文字を書いていただき、文化祭の顔となる看板を新しくしました。また、各戸にお配りした福引券にアンケートを付け、今後にかすべく、



▲琉球国祭り太鼓長野支部のエイサー演舞



▲中学生によるアルプホルンの演奏

皆さまの声を集めました。さらに、全てのコーナリを回れるようスタンプラリーを企画し、実行委員と来場者とのつながりを持たせることや、来場者が力を合わせて、長さ6mの巨大のり巻き作りに挑戦しました。

ステージでは、琉球国祭り太鼓長野支部のエイサー演舞に合わせ、身体を動かしたり、安曇中学校のアルプホルンのすがすがしい演奏により心が動かされたりと、多くの方々のご協力をいただき、心身ともに充実感を味わえる文化祭にすることができました。

町の人口と世帯

(平成30年11月30日現在)
()内は前月比

総人口	6,710人	(-2人)
男	3,194人	(-3人)
女	3,516人	(+1人)
世帯数	2,996戸	(±0戸)
転入	10人	転出 8人
出生	2人	死亡 6人

(11月届出分) 戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
中区	聞 土	男	松本潤一郎
江奈2	蒼 真	男	斎藤裕太

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
峰 輪	大石町江	79	照 彦
雲 見	高橋寛一	98	仁志男
江奈3	関 貴志男	85	真 行
櫻 田	佐藤てるよ	90	清
伏 倉	小林幸雄	81	克 己
峰	山本静枝	85	厚

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

平成30年11月発生分

()内は前年同月比

人身事故	1件	(±0)
物損事故	5件	(-3)
死者	0人	(±0)
傷者	1人	(±0)

ストロブ! 悪質商法被害

「通販サイトが実は海外のサイトである」といふこと」

スマホの普及が進んだことも後押しとなり、その利便性から、インターネット上で商品を購入するということがごく普通のライフスタイルとなりつつあります。インターネット上では海外のウェブサイトのアクセスも簡単であり、特に意識をせずに海外のウェブサイトを閲覧しているということもあり得ます。近年、主にブランド品を格安で購入できる等とする日本語で作られた通販サイトが、実際には海外のサイトであり、商品を購入したところ、粗悪品が買付いたところ、品質が異なる可能性がある等といった場合は悪質な海外通販サイトである可能性があります。また、悪質な海外通販サイトについて



©Shigeki Yamada

では、消費者庁のウェブサイトででも随時更新されていますので、こうした情報も確認しつつ、注意してネット通販は利用してください。

【問合せ】司法書士 山田茂樹
企画観光課 (42)3964

松崎文芸

俳句

山茶花やけなげに灯す寺の庭
山茶花の散り踏場なき小路かな
山茶花の散る小流れをせき止めて
艶歌にやささん花の宿したしまれ
無人家の庭や山茶花夕灯す
さざんかの手編みの帽子叔母惚ぶ
山茶花の紅が迎へる旅帰り
沖を見る日向ぼっこも晩年か
山茶花を活けし仏間に日ざし入る
木枯しに在りて「第九」の響きかな
白菜の四つ切り二つ夕支度
峠の廢屋山茶花の生垣
山茶花や練切り紅ほの甘し
山茶花のこぼれんばかり塀の上

土屋規矩子
佐藤 享
夏目和子
石田 宏
齊藤みつ子
小林一郎
稲葉菊恵
細矢金治
吉岡うた子
鈴木 基
松田美智子
山本一詞
深澤順子
清水高子

広報まづき 二〇一九年一月一日発行 通刊第六五五号 千四〇三六九 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一 〇五〇四二一九六 〇五〇四二一九六 印刷 発行 静岡県松崎町 編集 企画観光課 (有)山本印刷